

今月のこの1冊

書物の声 歴史の声

平川祐弘 著

著者は比較文学の研究者である。どのような読書体験を経て、比較文学者になったのか。この本から、その一面をうかがい知ることができる。まさに、古今東西、幼少期からのあらゆる書物が登場する。また、その書物をきっかけとする回想や人物にまつわる話など興味深い。



随所にみられる挿絵は、妻の依子さんのスケッチで夫婦合作の一冊となっている。

新しく購入した図書(主なもの)

★ 一般書 ★

- 「潮風に流れる歌」 関口 尚
- 「真綿荘の住人たち」 島本理生
- 「虚報」 堂場瞬一
- 「オスカー」 デイヴィッド・ドーサ
- 「身命を惜しまず」 津本 陽
- 「四十九日のレシピ」 伊吹有喜
- 「プロメテウス・トラップ」 福田和代

★ 児童書 ★

- 「はるですよ」 広野多珂子
- 「ふたりでかいもの」 いたうひろし
- 「トマスと図書館のおねえさん」 ラウル・コローン
- 「おかあさんだいじょうぶ？」 黒井 健
- 「ぼくの夏休み革命」 つちもととしえ

みんな集まれ! 子どもの広場・おはなし会

◇子どもの広場

内容 「たんぼぼのかざぐるま」を作ります
持ち物 はさみ
日時 4月22日(木)15:00～
場所 町民センター2階 小会議室A
申し込みは直接図書室へ または ☎82-5221

◇おはなし会(第2土曜日、第3木曜日)

日時 4月10日(土)10:30～
4月21日(水)15:00～
場所 町民センター3階図書室
申し込みはいりません。

我が家のペット紹介
No.68

家族みんなが大好きで、3ごく日えん坊な悟空(1歳)です。



大場 智充さん宅(下延沢)

ペットのふんは飼い主さんが責任を持って持ち帰しましょう!

ご自宅のペットを紹介しませんか? 募集中です。詳しくは自治活動応援課まで。 ☎84-0315

開成町俳句協会

俳句

草餅の香りめでつつ母の味
雨降りて芽吹き予感四方の山
雨上がり芽吹く柳に二人影
乗れそな雲ひとつ浮く春の夢

濱本 主雄
遠藤 マツエ
高野 宗脩
遠藤 まつ子

芝田 みち子 選

ともしび短歌会

短歌

氷はるバケツの水に想ひ馳す
きびしさに泣きし越後の冬を
杉本 シズ子

作者はバケツにはられた氷を見て、ふと、越後での冬の生活、殊に水への想いを触発されて詠んだ。第四句はその土地で成育した者のみが体得する厳しさ・辛さを如実に物語っており、胸に響く。
近藤 正臣 選

霜柱つきからつぎと踏み潰し
学童たちは声張り上げる
湊 きみ子

冬の集団登校時、霜柱を見つけ、学童を問わず一斉に「サクザク」と踏みしめ進む。その音の小気味よさと感触を味わう学童の熱中振りが、結句に凝縮されている。感性豊かで光景が目につく歌。
梅の古木

暮れ初めし空を残して刻々と
虹はその色失ひてゆく
吉田 志麻

刻々と虹が消えゆく様子を簡潔にとらえた秀歌。空と虹を具体的な色彩で表現せず、また、「残して」と「失ひてゆく」の対比によって、時間の経過と情景を連写的に描き出し、効果を上げている。



松田山からあじさいの里を望む

平成22年度のはじまりに、開成町や地域の地名・地区名のいわれ(たくさんあるうちの筆者のいち押し説)を短くまとめました。これからの歴史散歩の参考にしてください。

～地名は、なぜその名前がつけられたのか、自分なりにたのしく想像することがたいせつです～

開成町の地名

- 関東 箱根の関所より東の地域
 - 相模 「さが」は浜辺、「み」は卒で牛のなき声
 - 神奈川 横浜には上流不明の上無川が流れていた
 - 足柄 ありかる、船足が軽い(速い)杉の木産地
 - 開成 「学問、知識を開発し、世のため成すべき務めを成さしめる」(古い中国の言葉「開物成務」が小学校名に、やがて町名に)
 - 酒田 酒づくりに適したお米がとれる田んぼ
 - 吉田 葦がはえている田んぼのある島(小高い所)
 - 岡野 岡(丘)に草木がはえている野原
 - 金井 金属の原料とその職人が住む島(小高い所)
 - 延沢 小さな川(沢)があちこちに延びている所
 - 円通寺 酒匂川の洪水で、山北(谷岨地区)の円通寺の仏像が流れついた所
 - 中之名 酒匂川の洪水で出来た平地のまん中を、名田(よい田んぼ)にしようとした所
 - 牛島 南足柄市の斑目では馬を、ここは牛を飼育した島(小高い所)
 - 宮台 お宮さん(八王子権現)のある台地
 - 上島 吉田島の上(かみ 方角では北)の地域
 - 河原町 人家が増え、上島から分かれた河原ぞいの地域
 - 榎本 榎の本(元)にできた集落
 - 中家村 上島と下島のあいだの中之村
 - 下島 吉田島の下(しも 方角では南)の地域
- (文責 開成町文化財保護委員会 井上東亜)

※お子さんも読めるようにふり仮名を付けています。

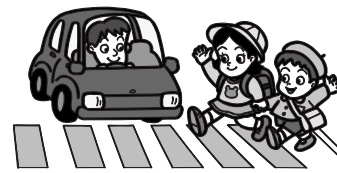


松田警察署
延沢駐在所 ☎83-5434
吉田島駐在所 ☎83-5457

春の全国交通安全運動が実施されます

4月6日(火)～4月15日(木)

4月は新入学の時期です。新入園児や新入学児童は、環境の変化に対する緊張感と通学の不慣れなどから衝動的な行動に走りやすく、自らの身を守ることに十分とは言えません。新入園児や新入学児童に正しい交通ルールを身につけさせるためには、家庭での交通安全教育がたいせつです。子どもといっしょに通園・通学路を歩き、危険な場所や安全確認が必要な場所をチェックし、安全な通行方法を教えましょう。



重点的に進める項目があります

高齢者の交通事故情勢に対処するため、「子どもと高齢者の交通事故防止」を運動の基本とするほか、重点的に進める項目を定めています。

全国重点項目

- すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 自転車の安全利用の推進
- 飲酒運転の根絶